



参議院議員

日本共産党

JCP HOPE



ito_gaku

検索

伊藤 岳

ニュースレター

2020年5月16日 NO.8



参議院事務所 〒100-8962

千代田区永田町 2-1-1 参議院議員会館 609 tel.03-6550-0609 fax.03-6551-0609

埼玉県事務所 〒330-0835

さいたま市大宮区北袋町 1-171-1 tel.048-658-5551 fax.048-647-5755

E-mail jcp.saitama-kokkai@ymail.plala.or.jp

発行：日本共産党国会議員団埼玉事務所

新型コロナウイルス対策

埼玉の声为国や自治体を動かしています！

中小企業・自治体への支援拡充を/参議院総務委員会

伊藤岳参議院議員は、新型コロナの影響で減収する中小事業者の声を参議院総務委員会で取り上げ、家賃補助を求めました(4月30日)。

また、自治体が先行して地元企業支援を行ってきた財政規模にも満たない「地方創生臨時交付金」の規模だという実態を示し、2次・3次の追加補正を求めました(5月14日)。

「100円でがんばったが体を壊してしまった」など切実な声が寄せられました。伊藤議員は国会での共産党議員の奮闘で学生にも「住居確保給付金」支給が拡大されたことなどをしめし、「皆さんの声为国や自治体を動かしています。どんどん声を寄せてほしい」と話しました。



埼玉県委員会事務所にて(5月10日)右から伊藤・梅村・塩川各氏

地域の後援会ニュースより

4月16日に伊藤議員は国会で県内観光バス会社が新型コロナとオリンピック延期で大変な苦境に立たされているという問題をとりあげましたが、後援会ニュースで広政憲・川南後援会長のコメントが掲載されました。その一部分をご紹介します。

「4月3日にB観光の社長に会ってから、わずか2週間足らずの間に伊藤岳参議院議員の現地での聞き取り、国会での質問、その議事録の届けまでできたこと、埼玉に共産党の国会議員が誕生し、身近になって、要望にすぐ応えられるようになったこと、橋渡しができたことを大変うれしく思う日々でした。」(寄居町川南後援会ニュース「福寿草」5月号)

「一食100円で生活」青年から切実な声

5月10日に民主青年同盟埼玉県委員会(佐藤一馬委員長)と懇談。塩川鉄也衆議院議員、梅村さえこ衆議院北関東比例予定候補とともに、切実な青年の声をききました。

佐藤委員長はじめ参加者からは、「新型コロナの影響でアルバイト休業で収入がなくなり、一食

北関東TVスタート！

…拡散お願いします(^ ^)

伊藤議員からもメッセージ

日本共産党北関東国会TVが5月1日からスタートしました。「新型コロナウイルスの影響が深刻な広がりを見せています。【自粛と補償はセットだろ】という国民の声をうけとめて国会で頑張っています」と司会者をつとめた伊藤岳参議院議員。北関東の現場の声をうけとめてきた梅村さえこさん、皆さんの声を国会に届ける先頭に立ってきた塩川鉄也衆議院議員の訴えをお聞きください。



日本共産党北関東国会TV
URLはこちら↓
<https://youtu.be/C2zGGnGkY64>



※上記のQRコードまたはURLからYouTubeにアクセスしてください